ISUZU MOTORS LIMITED I-1GP 事務局



# **ISUZU WORLD** TECHNICAL COMPETITION CV Division



競技ルール - CV部門

日本語



#### 競技の概略

#### 競技の概略

今大会は、各国の競技者(整備士)の実力を評価することにより、競技者の意識高揚、動機づけ、ひいては技術向上に資することを目的とする。1チームは、競技選手 2 名・コーチ 1 名の計 3 名で構成され、競技は「学科競技」と「実技競技」の2種。競技者たちは与えられた時間内に車両点検・整備を行い、その品質や正確さが審査される。また、コーチは競技者をサポートし、アドバイスを提供して最高のパフォーマンスを引き出す。

#### - 整備品質 -

「整備品質の向上」を目的として、以下の修理作業のプロセスに則り評価

- ① お客様の依頼を正しく把握する
- ② 不具合原因を推定する
- ③ 点検結果から故障箇所を特定する
- ④ 不具合が解消されたことを確認する
- ⑤ お客様へ修理内容を説明する

#### - 安全作業 -

「安全作業の徹底」を図るため、5S、工具、計測器、車両取り扱いの知識を評価

- ① 工具、計測器などの整理、整頓
- ② 計測器の正しい取り扱い
- ③ 車両、工具、部品などの適切な取り扱い
- ④ 安全に配慮した作業。選手同士の安全確認や声掛け実施
- ⑤ 防止、安全靴、グローブ、作業服など作業に適した服装の着用

#### - 迅速さ -

「整備品質」、「安全作業」を行いながら「迅速さの追求」のため、制限時間内の作業進捗を評価



### I-1グランプリの概要

		個人戦	チーム戦
場所		ぴあアリーナMM	
学科競技 (TKC)	開催日	10月29日(水)*	
	概要	自動車工学、自動車整備に関連する知識を問うオンライン試験	
	得点	各選手 20問 計100点 満点	
	競技時間	60分	
	開催日	10月28日(火)*	10月29日(水)(公開競技)
	概要	オンライン実技試験(Virtual Failure Diagnosis)を出題	ユニット点検(メカニカル装置または電気装置)・修理
実技競技		仮想現実で車両知識と故障診断の応用力を問う	車両点検・修理・故障診断、選手の作業品質などを評価する
<i>7</i> 3 <i>7</i> 7703 <i>7</i>	得点	各選手 1問 100点 満点	SOP得点* + 実技得点 = 計300点 満点
			*Standard Operating Procedure(標準作業)
	競技時間	10分	作戦タイム 10分 + 競技タイム 40分 = 計50分
		各選手の学科およびVFDの合計得点により決定する	チーム毎の学科競技、実技競技の合計得点により決定する
総合得点		各選手A 学科 100点+VFD 100点=計200点 満点 各選手B 学科 100点+VFD 100点=計200点 満点	学科(選手A & B) 200点+実技 300点 +特別点 10点**=計510点 満点
表彰		上位 10名 が入賞	上位 6チーム が入賞
カテゴリ区分		区分なし	区分なし
競技対象者		選手A および 選手B	選手A、選手B および コーチ、計3名で構成されたチーム
			(1カ国 1ディストリビュータから1チームの出場が可能)

\*選手およびコーチのみ参加の非公開競技

<sup>\*\*</sup>いすゞが認定する予選会により選抜されたチームは、チーム戦結果に対して特別加点を受けられる



### 大会出場要件

大会出場要件	
チーム構成	<ul> <li>チームの構成は、コーチ 1名 と メカニック 2名 の合計3名</li> <li>競技中の通訳の帯同は不可</li> <li>いすゞ(またはいすゞの子会社) と契約したトレーニング企業のトレーナーは、I-1GPのコーチ および 選手として参加することはできない</li> <li>出場登録期限(8月22日まで)後、いかなる場合でも 選手 および コーチ の変更はできない</li> </ul>
選手	<ul> <li>選手 2 名はディーラーに在籍するメカニックとし、また、両選手は同一のディーラーから選出されることが望ましい</li> <li>いすゞディストリビューター/ディーラー経験3年以上(設立3年以下のいすゞディストリビューター/ディーラーはこの限りではない)</li> <li>I-1GP 未出場選手が望ましい</li> <li>過去の I-1GP 入賞者(CV/LCV部門でチーム戦/個人戦 1-3位いずれかを獲得)は選手として出場不可(I-1GP e-competition in 2020, 2021, 2022は除く)</li> <li>過去の I-1GP コーチ出場経験者は選手として出場不可</li> </ul>
コーチ	<ul> <li>ユーチは英語によるコミュニケーションが出来ること。 I-1GP競技中 および 前日のオリエンテーションは英語により説明される</li> <li>ユーチは選手と同じDLRにおけるテクニカルアドバイザー(メカニックに対する技術的補助者) が選出されることが望ましい</li> <li>CV大会、LCV大会合わせて1~3位を過去3回受賞したコーチは名誉コーチとして扱い、以降は出場できない</li> </ul>



## VFD競技(個人競技)

VFD競技(個人競技)	
概要	オンライン実技試験(Virtual Failure Diagnosis)を出題。仮想現実で故障診断し、車両知識と故障診断の応用力を問う
競技要領	<ul> <li>競技者は選手A および 選手B であり、コーチ は選手に対する母国語に翻訳された問題の通訳サポート役として競技に参加する</li> <li>各選手および コーチは指定された座席に着席し試験終了まで離席できない。やむを得ず試験会場を退室する場合は会場へ戻ることはできない</li> <li>VFD競技はオンライン試験となるため解答をPCへ入力する</li> <li>選手A および 選手Bはそれぞれいすゞが準備した指定ID および パスワード で競技システムにログインする</li> <li>競技開始10分前に試験官が試験要領 および 注意事項を説明。試験官のアナウンスで問題内にある開始ボタンを押し競技を開始する</li> <li>問題内の表現や部品名称が理解し辛い場合のみ、選手とコーチ間で筆談によるコミュニケーションができる。その際、選手は挙手して試験官の許可を得た上で筆談を開始すること</li> <li>すべての設問を解答し終えたら解答提出ボタンを押すことで競技終了となる</li> <li>競技時間10分を超えた時、システムにより自動的に競技終了となる</li> </ul>
得点	各選手 1問 × 100点 = 計100点 満点
競技時間	10 <del>分</del>
コーチの役割	コーチは、母国語に翻訳された問題の通訳サポートとして競技に参加する。母国語に翻訳された問題表現や部品名称が一般的な表現と異なる場合に限り、コーチは筆談によって適切な翻訳を選手へ伝達することができる。選手が挙手し、試験官が許可を出した後にコーチは筆談を開始する。



### 学科競技

学科競技	
概要	自動車工学、自動車整備に関連する知識を問うオンライン試験
競技要領	<ul> <li>競技者は選手A および 選手B であり、コーチは選手に対する母国語に翻訳された問題の通訳サポート役として競技に参加する</li> <li>各選手および コーチは指定された座席に着席し、試験終了まで離席できない。やむを得ず試験会場を退室する場合は会場へ戻ることはできない</li> <li>学科問題はオンライン試験となるため解答をPCへ入力する。なお、コーチへは申告した言語に応じて "英語のみ" または "英語 および 母国語" の問題用紙(紙)が配布される</li> <li>選手A および 選手Bはそれぞれの指定ID および パスワード で競技システムにログインする</li> <li>競技開始10分前に試験官が試験要領 および 注意事項を説明。試験官のアナウンスで問題内にある開始ボタンを押し競技を開始する</li> <li>問題内の表現や部品名称が理解し辛い場合、選手とコーチ間で筆談によるコミュニケーションができる。その際、選手は挙手して試験官の許可を得た上で筆談を開始すること</li> <li>すべての設問を解答し終えたら解答提出ボタンを押すことで競技終了となる</li> <li>競技開始から60分経過後はシステムにより自動的に競技終了となる</li> <li>試験官から競技終了5分前を知らせるアナウンスがある</li> </ul>
得点	各選手 20問 × 5点 = 計100点 満点
設問種類	学科競技は以下2種類の設問で構成されている。  「択一選択式問題」各設問の4つの選択肢の中から、正しいと思われる解答一つをボタンで選択する  「複数選択式問題」各設問の4つの選択肢の中から、正しいと思われる解答すべてにチェックを入れ選択する
競技時間	60 <del>分</del>
コーチの役割	コーチは、母国語に翻訳された問題の通訳サポートとして競技に参加する。コーチは翻訳確認を行い、母国語に翻訳された問題の表現や部品名称が一般的な表現と異なる場合、適切な翻訳を選手へ伝えることができる。



# 実技競技(チーム競技) 1/2

	実技競技(チーム競技) 1/2	
概要	ユニット点検・修理(メカニカル装置 または 電気装置)、車両点検・修理・故障診断、選手の作業品質等を評価する	
競技要領	<ul> <li>ブース入場後は指定の座席へ着席し、コーチはコーチ用PCへログインする</li> <li>作戦タイムの開始 および 競技開始はアナウンスされる</li> <li>作戦タイム開始から問題を閲覧することができ、解答のために選手と作戦を検討することができる</li> <li>競技の解答は、すべてコーチ用PCへ入力する(英語のみ)。準備されている問題用紙(紙)への解答は得点にはならない</li> <li>解答が完了したら、Completion Endボタンを押すこと。この操作を行わずに競技が終了すると、解答は無効となり得点にならない</li> <li>アナウンスにより競技終了が伝えられる</li> </ul>	
得点	SOP* + 車両点検・修理・故障診断 + ユニット点検・修理 = 計300点 満点 *SOP: 標準作業	
競技時間	作戦タイム 10分 + 競技タイム 40分 = 計 50分	
競技用ユニット	競技車両に搭載されている部品 または ユニット(アッセンブリ)が使用される	
競技車両	・ 車両仕様については別紙を参照	
スキャンツール	<ul> <li>選手のために用意されているPCは、CSS-Net(英語のみ閲覧可)がインストールされている。また、選手はそのPCでG-IDSSも使用できる</li> <li>選手がデータディスプレイのパラメータ値を読む際は、G-IDSSのズームウィンドウ機能で拡大し審査員へその確認行為をアピールする</li> </ul>	
修理書	<ul> <li>コーチ のために用意されているPCは、CSS-Net(英語のみ閲覧可)がインストールされている</li> <li>コーチ および 選手はCSS-Netを閲覧することができる。設問により抜粋したテクニカルリファレンスも(英語のみ)用意する場合がある</li> </ul>	

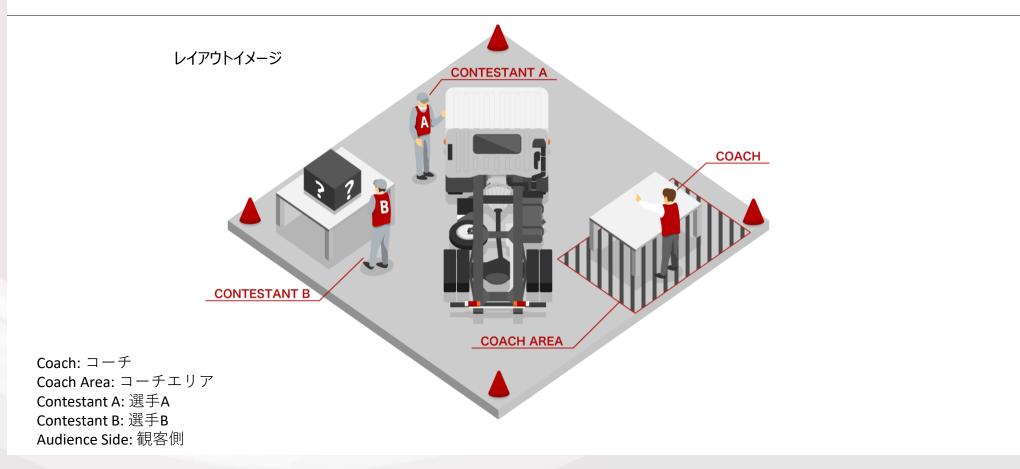
## 実技競技(チーム競技) 2/2

	実技競技(チーム競技) 2/2
コーチの役割	<ul> <li>コーチは選手に対して指示・アドバイスすることができる。ただし、コーチエリアから出る事はできない</li> <li>コーチは選手が行った点検・測定結果などを聞き取りPCへ解答を入力する</li> <li>部品交換が必要な場合、コーチは「Parts Requisition Order」シートに要求する部品名を記入し、審査員へ交換部品を要求する</li> <li>競技中はコーチのみが審査員とコミュニケーションできる。選手から審査員へのコミュニケーションはできない。ただし審査員から選手に指示をすることがある。</li> <li>コーチは以下の行為を行うことはできない <ul> <li>車両の灯火廻りの確認 および 実作業をコーチが行うこと</li> <li>選手が測定した計測器の値をコーチが読むこと</li> <li>選手が操作するG-IDSSのデータを、コーチが直接確認すること</li> </ul> </li> </ul>
危険·違反行為	<ul> <li>競技中、審査員は以下の基準に従って選手又はコーチへ警告カードを提示する。</li> <li>Dangerousカード:車両や部品の破損に繋がる行為が認められた場合。</li> <li>イエローカード:怪我や違反に繋がる行為が認められた場合。もしくは車両や部品を破損させた場合。</li> <li>レッドカード:著しい違反行為が認められた場合、もしくは競技続行が困難となる怪我が発生した場合。</li> <li>Dangerousカード2枚はイエローカード1枚に相当</li> <li>イエローカード2枚はレッドカード1枚に相当</li> <li>レッドカードが提示された時点で競技は終了、その競技の得点は0点となる。</li> </ul>

#### 競技ブースレイアウト

#### 競技ブースレイアウト

各ブースはすべて同じレイアウトになる。ただし、競技車両の仕様(ホイールステアリング位置)により、下図レイアウトは左右逆の配置になる場合がある。





### 各競技に対する注意事項

	注意事項
VFD競技 および 学科競技	<ul> <li>選手に対する競技問題の言語は申告した言語で出題される(1カ国につき1言語のみ)</li> <li>選手 および コーチ間での筆談によるコミュニケーションは可能。その際、選手は挙手し試験官の許可を得ること</li> <li>筆談用紙は試験官から手渡される。筆談用紙に記載する母国語は、部品名称や問題の表現に限定する。もし、数字や記号等の記入があれば説明を求める場合がある。記載内容が問題の解答 もしくは 解答を連想させる内容であった場合、減点 または 失格となる</li> <li>コーチへ配布された問題用紙 および 筆談用紙 は競技終了後、すべて回収される</li> <li>言語辞書は持ち込み可能。ただし、通信機能を有した電子辞書は持ち込みできない</li> <li>筆記用具と電卓は試験会場に用意されている。試験会場への個人所有の電卓や携帯電話は持ち込みできない</li> </ul>
実技競技	<ul> <li>問題用紙は申告した言語に応じて "英語" または "英語と母国語" を選手 および コーチ へ配布(紙)する</li> <li>競技車両はパーキングブレーキをかけ、輪止めすること</li> <li>競技中の車両の取り扱いは十分に注意すること(ボディ および 部品などへのキズ、へこみ、損傷など)。また、準備工具、計測器、スキャンツールの取り扱いも十分注意すること</li> <li>コーチから要求された部品が適切でない場合、交換には応じず減点対象となる</li> <li>規定時間内で実技試験を終了する場合、コーチは審査員に対して挙手し作業完了を申告する。なお、申告後の再作業はできない</li> <li>ブース内の機材(車両、ユニット等)は、すべてのブースが平等になるように配置されている。また、コーチの直接的な競技関与を避けるため、コーチ席から選手の作業が確認できなくなるよう意図的にブース内の機材が配置されている</li> <li>競技中はコーチのみが審査員とコミュニケーションできる。選手から審査員へのコミュニケーションはできない</li> <li>筆記用具と電卓は試験会場に用意されている。試験会場への個人所有の電卓や携帯電話は持ち込みできない</li> <li>言語辞書は持ち込み可。ただし、通信機能を有した電子辞書は持ち込みできない</li> <li>競技終了時、工具・機材などの整理・整頓ができていない場合は減点の対象となる</li> <li>問題用紙は競技終了後にすべて回収される</li> </ul>
その他	競技中に停電/地震/他天災 または インターネット回線に問題が発生し競技続行が困難となった場合は、I-1GP事務局の指示に従うこと     選手に体調不良/治療を要する怪我が生じ競技続行が困難であった場合はその競技を棄権とみなす



### 各競技に対する禁止行為

禁止行為		
	以下を禁止行為とし、これに該当する場合は出場チーム/選手は競技結果についてI-1GP事務局の判断に従うこと 悪質な行為が認められた場合は、失格となるだけでなく、そのチームの次回 I-1GP の出場権を剥奪する場合がある	
VFD競技 および 学科競技	<ul> <li>競技中、選手とコーチ間の会話やジェスチャー行為</li> <li>筆談によるコミュニケーションの際、コーチが選手に対し問題の解き方や解答を伝達する行為</li> <li>競技中、競技に使用しているPCで修理書(CSS-Net、G-IDSS)、その他関係のないソフト起動し閲覧しながらの解答行為</li> <li>言語辞書は持ち込み可能とするが、通信機能を有した電子辞書は持ち込み禁止とする</li> <li>筆記用具、電卓は試験会場に準備されている。試験会場への個人所有の電卓や携帯電話は持ち込みできない</li> </ul>	
実技競技	<ul> <li>競技開始前、競技車両に触れる行為</li> <li>競技中、競技に使用するPC以外の電子端末(スマートフォン、スマートウォッチ、タブレットなど)、専門書を使用する行為</li> <li>競技中、選手 または コーチと観客との間でのコミュニケーションを取る行為</li> <li>競技中、選手 または コーチが競技ブースから出る行為</li> <li>選手、コーチ以外が競技ブースへ立ち入る行為</li> <li>競技ブースに準備されている工具以外を使用する行為</li> </ul>	
共通	<ul> <li>競技中のカンニング行為</li> <li>競技の公平性を阻害する行為</li> <li>自国の他選手・コーチ または 他国の選手・コーチから競技問題のヒントおよび答えを、伝える または 受ける行為</li> </ul>	

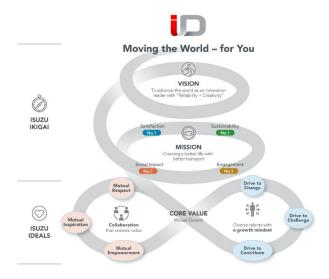


### その他の規定

	その他規定
ランキング規則 個人戦	個人競技の合計得点が同点の場合、以下の要素から順位付けを行う。下記条件でも判断できない場合はI-1GP事務局の判断に従う。 1. Virtual Failure Diagnosis(VFD)の得点が高い方が上位 2. Virtual Failure Diagnosis(VFD)の終了時間が早い方が上位 3. 学科競技の終了時間が早い方が上位
ランキング規則 チーム戦	チーム競技の合計得点が同点の場合、以下の要素から順位付けを行う。下記条件でも判断できない場合はI-1GP事務局の判断に従う。 1. 警告カード(デンジャラスカード、イエローカード)の枚数が少ない方が上位 2. 実技競技の得点が高い方が上位 3. 実技競技の終了時間が早い方が上位 4. 学科競技の終了時間が早い方が上位
服装規定 (全競技に適用)	選手 および コーチ が着用する作業服について以下に規定する  ・ 選手は自社の公式なユニフォームを着用すること。ユニフォームとは帽子、安全靴、作業服を指す  ・ 選手 および コーチは、自社(ディストリビュータ または ディーラー)の公式ユニフォームを着用して出場いただけます。なお、I-1GP事務局はユニフォームの貸出は行ないません  ・ 自社の公式ユニフォームを着用して出場いただけますが、他社自動車ブランドのシンボルの入ったユニフォームの着用はご遠慮ください  ・ 競技大会で使用するユニフォームの写真を提出してください。詳細については2nd Announcement letterを参照
受傷時の対応	<ul> <li>競技中に受傷し競技続行不可と考える場合は、審査員に受傷したことを伝え即座に処置を受けること</li> <li>審査員が競技続行不可と判断した場合は、競技を中止しその競技に対して棄権とみなす</li> <li>受傷に対する治療費用は出場国の負担となる</li> <li>受傷した選手の交代は認められない</li> </ul>

#### ISUZU ID:新経営理念体系

# ISUZU iD



100年に1度の変革期において、環境変化は日増しに加速しており、 事業は複雑性を増しています。いすゞは、こうした状況下でさまざまな 社会課題を解決し、商用車業界をリードする存在になるべく挑戦した いと考えています。そのためには、いすゞグループ従業員一人ひとりが高 い視座に立ち、同じ価値観を共有しながら、一丸となって社会課題の 解決に取り組むことが必要と考え、2023年5月に、その指針となる新 たな経営理念体系「ISUZU ID」を策定しました。

詳しくは以下のURLリンクより御覧ください。 https://www.isuzu.co.jp/world/

競技ルール (第1版: 2025年9月)

ISUZU MOTORS LIMITED

I-1GP 事務局